



平成 25 年 5 月 2 日

各 位

会 社 名 オリコン株式会社  
 代 表 者 名 代表取締役社長 小池 恒  
 (JASDAQ コード番号 4800)  
 問い合わせ先 執行役員企業広報部長 日高輝明  
 T E L 03-3405-5252 (代表)

## 特別損失の発生および連結業績予想の修正に関するお知らせ

当社は、平成 25 年 3 月期において、下記のとおり特別損失を計上する必要が生じたので、その概要をお知らせいたしますとともに、これによって、平成 24 年 11 月 8 日に公表した平成 25 年 3 月期の通期連結業績予想を修正いたしますので、併せてお知らせいたします。

### 記

#### I. 特別損失発生について

平成 22 年 1 月 8 日に開示した「特別損失の発生および連結業績予想の修正に関するお知らせ」でお知らせしたとおり、当社が転換社債（額面：200 百万円[円貨建]）を保有していた Dongbang Try Co., LTD.（本社：大韓民国慶尚南道昌原市、以下「Dongbang Try 社」）が、平成 22 年 1 月 7 日に現地の裁判所に債務者回生手続き（日本での民事再生手続きに相当）を申請したため、当社は、平成 22 年 3 月期の連結決算において、債権カット率が 63%であったことに基づき、投資損失引当金繰入額 126 百万円を特別損失として計上するとともに、74 百万円を破産更生債権として資産計上いたしました。その後、Dongbang Try 社は回生計画より乖離する状況で推移し、今回、正常な弁済がなされないものと判断されるに至ったため、平成 25 年 3 月期の連結決算において、貸倒損失 74 百万円を特別損失として計上することにいたしました。

※Dongbang Try 社の社債は、韓国においてインターネット向け映像配信サービスを展開し、当社の連結子会社だった ORICON CNS INC.（現商号：CINEWELCOM INC.）を、平成 20 年 5 月に Dongbang Try 社の子会社に譲渡した際に引き受けたものです。

#### II. 連結業績予想の修正について

##### 1. 平成 25 年 3 月期通期連結業績予想数値の修正（平成 24 年 4 月 1 日～平成 25 年 3 月 31 日）

(単位：百万円)

	売上高	営業利益	経常利益	当期純利益	1 株当たり 当期純利益
前回発表予想 (A)	5,900	820	750	400	2,714 円 62 銭
今回修正予想 (B)	5,577	713	649	267	1,812 円 01 銭
増減額 (B-A)	△323	△107	△101	△133	—
増減率 (%)	△5.5%	△13.0%	△13.5%	△33.3%	—
(ご参考) 平成 24 年 3 月期実績	6,408	947	871	466	3,019 円 45 銭

※平成 25 年 4 月 1 日付で普通株式 1 株を 100 株へ分割する株式分割を行っておりますが、上記の「1 株当たり当期純利益」は分割前の発行済株式総数に基づいて算出しております。

なお、配当予想については、平成 24 年 5 月 9 日に公表した数値（1 株につき 800 円）から変更ありません

## 2. 修正の理由

### ■「売上高」「営業利益」「経常利益」

スマートフォン向けサイトの広告販売は堅調に推移したものの、スマートフォン向け音楽配信の月額会費売上および従量課金売上が想定を下回ったこと、ソーシャルゲーム「ラストブレイブ」の提供開始が遅れて本年3月22日まで後ろ倒しになったため、収益寄与する期間が短くなったこと、PC向けサイトの広告販売において、年度末の入稿件数が想定を下回ったこと等を主な要因として、連結業績の売上高が予想数値を323百万円下回る見込みとなりました。また、売上高が予想数値を下回る見込みとなったことを主な要因として、営業利益、経常利益ともに予想数値を下回る見通しとなりました。

### ■「当期純利益」

上述のとおり、経常利益が予想数値を下回る見込みとなったこと、および「I」に記載した特別損失を計上することを主な要因として、予想数値を下回る見通しとなりました。

(注) 上記の予想数値は、現時点で入手可能な情報に基づき算出した見通しであり、実際の業績は、今後の様々な要因により異なる場合があります。

以上